



平成26年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ザッパラス

コード番号 3770 URL <http://www.zappallas.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 川嶋 真理

問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ ゼネラルマネジャー (氏名) 小林 真人

TEL 03-6434-1036

四半期報告書提出予定日 平成25年12月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第2四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年4月期第2四半期 | 3,899 | △14.8 | 268 | △70.5 | 252 | △72.6 | 158 | △73.4 |
| 25年4月期第2四半期 | 4,574 | △13.6 | 910 | △35.6 | 921 | △35.0 | 595 | △28.5 |

(注) 包括利益 26年4月期第2四半期 210百万円 (△65.1%) 25年4月期第2四半期 602百万円 (△27.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年4月期第2四半期 | 12.56 | 12.47 |
| 25年4月期第2四半期 | 47.46 | 46.96 |

(注) 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成25年11月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|-------|------|--------|-----|----------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年4月期第2四半期 | 9,733 | | 8,090 | 82.5 | | | 636.99 | |
| 25年4月期 | 10,126 | | 8,409 | 82.4 | | | 661.83 | |

(参考) 自己資本 26年4月期第2四半期 8,034百万円 25年4月期 8,347百万円

(注) 1株当たり純資産については、平成25年11月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年4月期 | — | 0.00 | — | 4,200.00 | 4,200.00 |
| 26年4月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年4月期(予想) | — | — | — | 22.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年11月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。平成25年4月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,100 | 13.6 | 1,000 | △29.7 | 1,000 | △39.6 | 620 | △32.4 | 49.16 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年4月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年4月期2Q | 13,531,000 株 | 25年4月期 | 13,531,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年4月期2Q | 918,500 株 | 25年4月期 | 918,500 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年4月期2Q | 12,612,500 株 | 25年4月期2Q | 12,549,000 株 |

(注) 発行済株式数については、平成25年11月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとした新興国経済における成長減速等の懸念材料が見受けられたものの、米国経済の堅調な成長のほか、政府の経済政策や日銀の金融政策によって円安・株高基調へ転じる等、国内経済成長及び景況感の回復に向けた動きが見られました。

モバイルビジネスを取り巻く環境につきましては、モバイルコンテンツ市場とモバイルコマース市場をあわせたモバイルコンテンツ関連市場が平成24年度には2兆3,507億円（前期比23.3%増）となり、モバイル関連市場の拡大傾向が継続しましたが(*1)、モバイルコンテンツ市場8,510億円（前期比15.9%増）のうち、フィーチャーフォン(*2)市場は4,793億円（前期比26.7%減）と急激に市場が縮小する一方で、スマートフォン(*3)市場は3,717億円（前期比361.2%増）と急成長している状況にあります。

このようにモバイルユーザーのフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行がより一層進む中、当社グループでは、コンテンツ事業においてフィーチャーフォンユーザー及びスマートフォンユーザーの各動向に対して様々な対応策を講じてまいりました。

また、コマース関連事業においては独自性かつ付加価値の高い商材を取り揃えるべく、商品ラインナップの拡充に努めるほか、前連結会計年度に立ち上げた新たなスタイルのコマースサイトの育成に注力してまいりました。

加えて平成24年12月に設立した米国の子会社において海外における事業展開を本格的に始動しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,899,461千円（前年同期比14.8%減）、営業利益268,483千円（前年同期比70.5%減）、経常利益252,677千円（前年同期比72.6%減）、四半期純利益158,351千円（前年同期比73.4%減）となりました。

*1:「2012年モバイルコンテンツ関連市場規模」一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム平成25年8月9日公表の報道資料より引用。

*2:通話機能を主体とし、その他にカメラやワンセグをはじめとする機能を搭載している従来型の携帯電話のこと。

*3:iPhoneやAndroidに代表される、パソコンと同等の機能を持ち合わせた多機能携帯端末のこと。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間よりスマートフォンへの対応の一環として広告収益の獲得を目的とする部署を新設したことに伴い、従来「コンテンツ事業」に含めておりました一部コンテンツ等を「その他」セグメントに含めるよう変更しております。また、組織変更を行ったことに伴い各報告セグメントに含まれるコンテンツ等の見直しを行っております。よって以下、前年同期比較につきましては、当該組替え後の数字を基準としております。

①コンテンツ事業

コンテンツ事業につきましては、拡大するスマートフォンユーザーを取り込むべく新たな集客の仕組みづくりに努めるほか、新たなフォーマットに対応したコンテンツの投入や個別課金メニュー等サービスの拡充に継続して取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、フィーチャーフォン向けサービスの売上減少を補うまでには至りませんでした。スマートフォン向けサービスの拡充や広告、CRM(*4)による入会数の増加に加え、個別課金メニューやauスマートパス等の売上高が増加したことにより、スマートフォン向けサービスの売上高は着実に増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,939,487千円（前年同期比16.3%減）、セグメント利益は1,016,324千円（前年同期比28.7%減）となりました。

*4:情報システムを応用して企業が顧客と長期的な関係を築く手法のこと。

②コマース関連事業

Eコマース事業につきましては、前連結会計年度より開始した新たなスタイルのコマースサイトの育成に注力してまいりました。新規コマースサイトのうち「藤巻百貨店」はfacebookを活用した販促活動等が奏功し売上高を拡大させたものの、既存のモバイルコマースサイトの売上高が減少したためEコマース事業の売上高は引き続き減少傾向で推移いたしました。

また株式会社ビーバイーは、当第2四半期連結累計期間において一部新商品を投入し計画どおりに推移しましたが、大規模な新商品の投入を実施した、前第2四半期連結累計期間と比較して売上高は減少しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は618,380千円（前年同期比34.0%減）、セグメント損失は161,112千円（前年同期は1,419千円の前年同期利益）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、米国に拠点を置く当社100%子会社であるZappallas, Inc. (U.S.)のDaily Insight Groupが占いビジネスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続き体制基盤強化のためのスタッフの増員に加えて、営業、管理のオペレーション整備を実施いたしました。米国での占いビジネスは主に広告収入モデルにて展開しておりますが、日本の課金型コンテンツの一部を米国向けに提供開始するなど、新たな試みも開始しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は235,715千円、セグメント損失は39,860千円となりました。

④その他の事業

その他の事業につきましては、モバイルサイト開発受託及び「Y! Suica」等のサイト運営や、主に中高生向けのプロフィールサイト「前略プロフィール」における広告販売のほか、新規メディアの運営や新サービスの開発等に積極的に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、スマートフォンへの集客施策等のコスト負担が増加する結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は105,878千円（前年同期比14.7%減）、セグメント損失は234,513千円（前年同期は121,912千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して392,631千円減少し、9,733,679千円となりました。その主な要因は、売上高の減少による売掛金の減少額307,123千円によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して73,174千円減少し、1,643,181千円となりました。その主な要因は、未払法人税等の増加額148,508千円があったものの、未払金の減少額91,267千円、長期借入金等の減少額87,980千円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して319,457千円減少し、8,090,498千円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加額56,200千円があったものの、配当金の支払等による利益剰余金の減少額371,373千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して59,688千円増加し、4,552,335千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、855,831千円（前年同期比32.5%減）となりました。その主な要因は、未払金の減少額86,389千円があったものの、税金等調整前四半期純利益251,950千円の計上、減価償却費175,199千円の計上、のれんの償却額109,806千円の計上、売上債権の減少額309,398千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、171,523千円（前年同期比70.3%減）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出49,748千円、無形固定資産の取得による支出73,304千円、貸付けによる支出55,900千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、624,784千円（前年同期比15.6%増）となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による支出95,978千円、配当金の支払額528,590千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期の業績予想につきましては、平成25年6月13日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年4月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,188,950 | 4,248,647 |
| 売掛金 | 1,696,899 | 1,389,776 |
| 有価証券 | 503,856 | 503,991 |
| 商品及び製品 | 67,658 | 105,511 |
| 未収還付法人税等 | 88,167 | — |
| 短期貸付金 | — | 6,307 |
| その他 | 194,023 | 173,186 |
| 貸倒引当金 | △15,240 | △14,875 |
| 流動資産合計 | 6,724,317 | 6,412,545 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 137,266 | 153,525 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 369,462 | 294,998 |
| のれん | 1,991,846 | 1,942,072 |
| その他 | 53,416 | 52,278 |
| 無形固定資産合計 | 2,414,726 | 2,289,348 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 500,152 | 499,587 |
| 長期貸付金 | — | 43,100 |
| 破産更生債権等 | — | 2,131 |
| その他 | 349,848 | 357,230 |
| 貸倒引当金 | — | △23,790 |
| 投資その他の資産合計 | 850,001 | 878,259 |
| 固定資産合計 | 3,401,994 | 3,321,133 |
| 資産合計 | 10,126,311 | 9,733,679 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 304,100 | 260,783 |
| 未払金 | 454,311 | 363,043 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 190,643 | 182,645 |
| 未払法人税等 | 384 | 148,892 |
| ポイント引当金 | 10,685 | 11,129 |
| 返品調整引当金 | — | 2,952 |
| その他 | 124,434 | 130,132 |
| 流動負債合計 | 1,084,557 | 1,099,579 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 630,790 | 542,810 |
| その他 | 1,008 | 792 |
| 固定負債合計 | 631,798 | 543,602 |
| 負債合計 | 1,716,355 | 1,643,181 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年4月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,464,343 | 1,464,343 |
| 資本剰余金 | 1,389,718 | 1,389,718 |
| 利益剰余金 | 6,952,913 | 6,581,539 |
| 自己株式 | △1,418,644 | △1,418,644 |
| 株主資本合計 | 8,388,331 | 8,016,957 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,804 | 94 |
| 為替換算調整勘定 | △39,212 | 16,988 |
| その他の包括利益累計額合計 | △41,016 | 17,082 |
| 少数株主持分 | 62,641 | 56,458 |
| 純資産合計 | 8,409,955 | 8,090,498 |
| 負債純資産合計 | 10,126,311 | 9,733,679 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日) |
|-------------------|--|--|
| 売上高 | 4,574,222 | 3,899,461 |
| 売上原価 | 1,395,922 | 1,233,316 |
| 売上総利益 | 3,178,300 | 2,666,144 |
| 返品調整引当金繰入額 | — | 2,952 |
| 返品調整引当金戻入額 | 10,476 | — |
| 差引売上総利益 | 3,188,776 | 2,663,191 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,278,512 | 2,394,708 |
| 営業利益 | 910,264 | 268,483 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 766 | 915 |
| 為替差益 | — | 7,579 |
| 貸倒引当金戻入額 | 8,220 | 1,056 |
| 還付加算金 | — | 3,542 |
| 投資事業組合投資利益 | 851 | — |
| その他 | 2,552 | 2,592 |
| 営業外収益合計 | 12,390 | 15,687 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,291 | 3,482 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 24,481 |
| 持分法による投資損失 | 83 | — |
| 投資事業組合投資損失 | — | 3,529 |
| 営業外費用合計 | 1,375 | 31,493 |
| 経常利益 | 921,279 | 252,677 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 209 | 726 |
| 商品廃棄損 | 21,398 | — |
| 特別損失合計 | 21,607 | 726 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 899,672 | 251,950 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 353,782 | 142,654 |
| 法人税等調整額 | △58,342 | △42,872 |
| 法人税等合計 | 295,439 | 99,781 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 604,232 | 152,168 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 8,632 | △6,182 |
| 四半期純利益 | 595,600 | 158,351 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 604,232 | 152,168 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,582 | 1,898 |
| 為替換算調整勘定 | — | 56,200 |
| その他の包括利益合計 | △1,582 | 58,099 |
| 四半期包括利益 | 602,650 | 210,267 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 594,018 | 216,450 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 8,632 | △6,182 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 899,672 | 251,950 |
| 減価償却費 | 217,583 | 175,199 |
| 長期前払費用償却額 | 5,811 | 7,083 |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | △851 | 3,529 |
| のれん償却額 | 34,164 | 109,806 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △8,220 | 23,425 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | △31,754 | 2,952 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △3,204 | 444 |
| 受取利息 | △766 | △915 |
| 支払利息 | 1,291 | 3,482 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 209 | 726 |
| 為替差損益(△は益) | — | △7,525 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 83 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 461,873 | 309,398 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △18,031 | △40,956 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △34,521 | △43,441 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 3,080 | 611 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 106,548 | △86,389 |
| その他 | △24,253 | 55,816 |
| 小計 | 1,608,717 | 765,198 |
| 利息の受取額 | 626 | 839 |
| 利息の支払額 | △938 | △2,525 |
| 法人税等の支払額 | △340,010 | △4,144 |
| 法人税等の還付額 | — | 96,463 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,268,394 | 855,831 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △200,000 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △78,648 | △49,748 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △229,724 | △73,304 |
| 貸付けによる支出 | — | △55,900 |
| 貸付金の回収による収入 | — | 6,492 |
| 差入保証金の差入による支出 | △70,082 | — |
| 差入保証金の回収による収入 | 1,000 | 936 |
| その他 | 504 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △576,950 | △171,523 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △17,308 | △95,978 |
| 配当金の支払額 | △523,145 | △528,590 |
| その他 | △215 | △216 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △540,668 | △624,784 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | 164 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 150,775 | 59,688 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,799,851 | 4,492,646 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,950,626 | 4,552,335 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------------|-------------|--------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | コンテンツ 事業 | コマース 関連事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,513,822 | 936,278 | 4,450,100 | 124,121 | 4,574,222 | — | 4,574,222 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,513,822 | 936,278 | 4,450,100 | 124,121 | 4,574,222 | — | 4,574,222 |
| セグメント利益又は セグメント損失(△) | 1,424,998 | 1,419 | 1,426,418 | △121,912 | 1,304,506 | (394,241) | 910,264 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受託業務及び広告事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年5月1日 至平成25年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 3 |
|---------------------|-------------|--------------|---------|-----------|--------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | コンテンツ 事業 | コマース 関連事業 | 海外事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,939,487 | 618,380 | 235,715 | 3,793,582 | 105,878 | 3,899,461 | — | 3,899,461 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,939,487 | 618,380 | 235,715 | 3,793,582 | 105,878 | 3,899,461 | — | 3,899,461 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | 1,016,324 | △161,112 | △39,860 | 815,351 | △234,513 | 580,838 | (312,355) | 268,483 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受託業務及び広告事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、スマートフォンへの集客施策の一環として広告収益の獲得を目的とする部署を新設したことに伴い、従来の報告セグメントでは「コンテンツ事業」に含めておりました一部コンテンツ等を「その他」に含めるよう変更しております。また、組織変更を行ったことに伴い各報告セグメントに含まれるコンテンツ等の見直しを行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、集計方法変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。